

平成29年度(2017年度)

管理事業名	地域教育事業				総合計画の 体系	第 章 第 節	個性ひろがる学びと文化創造のまちづくり 学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくりほか			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	10	教育費	(項)	05	社会教育費	(目)	01	社会教育総務費
部局名	地域教育部	予算執行所屬		まなびの支援課						
予算大事業名 一般事務事業 こども110番見まもり活動支援事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名									
事業の目的と概要 ・一般事務事業 地域教育部の事務を総務し、社会教育委員会議を開催して本市の社会教育行政を推進します。 ・こども110番見まもり活動支援事業 各小学校区で組織されている見まもり隊にキャップや腕章などの消耗品を支給して、通学路の安全確保のための見まもり活動を支援します。 こども110番の家運動協力者を支援するため、災害見舞金制度を設け、活動時の災害に対して見舞金を支給します。また、協力者に取り付けていただく旗やステッカーを配付します。										

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	成果指標の定義
社会教育委員会議開催回数	回	7	6	6	1年間に開催した会議の回数
消耗品支給小学校区数	校区	31	33	35	こども110番見まもり活動に係る消耗品を支給した小学校区数
成果の説明	・吹田市の社会教育行政に対して附属機関である社会教育委員から意見をいただくために年間6~8回開催しています。 ・キャップや腕章などの消耗品の補充調査を行い、希望する見まもり隊に支給しています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	105	72	63	△9
経常収入 小計(a)	105	72	63	△9
給与関係費	40,307	44,219	42,817	△1,402
物件費	1,912	1,975	2,090	115
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	13	17	15	△2
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	2,977	3,399	3,321	△78
退職手当引当金繰入額	△5,567	7,034	1,074	△5,960
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	39,642	56,644	49,317	△7,327
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△39,537	△56,573	△49,254	7,319
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	331	173	-	△173
特別支出 小計(e)	331	173	-	△173
特別収支差額(d)-(e)=(f)	△331	△173	-	173
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△39,869	△56,745	△49,254	7,491
一般財源充当額	49,608	52,730	51,828	△902
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	9,740	△4,016	2,574	6,589

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
給与関係費	職員人件費・審議会委員報酬
物件費	一般事務事業 需用費(634千円)、使用料及び賃借料(536千円)ほか こども110番見まもり活動支援事業 需用費(647千円)・役務費(200千円)

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	105	72	63	△9
行政サービス活動支出	49,713	52,801	51,891	△911
行政サービス活動収支差額	△49,608	△52,730	△51,828	902
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△49,608	△52,730	△51,828	902
一般財源充当額	49,608	52,730	51,828	△902
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の 主な内容

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりのコスト	平成27年度	367,510 人	108 円	市民1人あたり133円のコストがかかっています。 平成30年3月31日現在の吹田市の人口で算出しています。
	平成28年度	369,522 人	153 円	
	平成29年度	370,072 人	133 円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度末	平成29年度末	差額 B-A	勘定科目	平成28年度末	平成29年度末	差額 B-A
	A	B			A	B	
現金預金	-	-	-	流動負債	3,399	3,321	△78
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,399	3,321	△78
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	38,439	35,943	△2,496
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	38,439	35,943	△2,496
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	41,838	39,264	△2,574
建物・工作物	-	-	-	純資産	△39,808	△37,234	2,574
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	1,800	1,800	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	230	230	-
投資その他の資産	230	230	-	出資金	230	230	-
出資金	230	230	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	2,030	2,030	-
資産の部合計	2,030	2,030	-	負債及び純資産の部合計	2,030	2,030	-

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

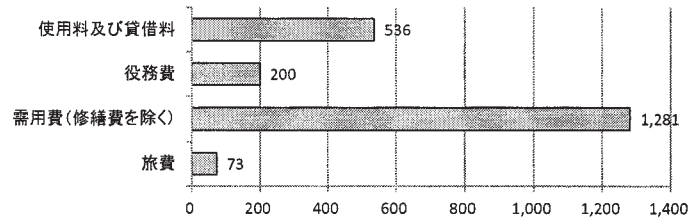
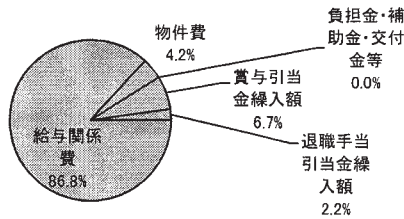
事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数	
	5.3人		436日	12人	47,212
給与関係費等	43,038千円		3,805千円	369千円	
内、時間外勤務手当	748千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
重要物品	絵画1点

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		99.8	99.9	99.9	0.0

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

事業にかかるコスト全体の95.7%が人件費です。教育委員会がさんくすに移転したことにより駐車場の賃借料など物件費が少し増となりました。事業の財源は、一般財源です。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

・社会教育委員会議は、年間6~8回開催され、大阪府内でも最も多くの回数を開催しています。平成29年度は、第3次吹田市生涯学習(楽習)推進計画の進捗状況など、地域教育部諸計画の審議や、旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)・旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)・博物館などの現地見学を行いました。
・見まもり活動に係る消耗品を各小学校区17,500円以内で支給することにより、少ない経費で子供の安全確保に寄与しています。